

みなさん、こんにちは。「Akari's Heart Read Aloud」へようこそ。

Hi, everyone! Welcome to “Akari's Heart Read Aloud.”

(00:17) ^{にほんご}日本語を勉強^{べんきょう}されていて、まずは日本語^{にほんご}だけを聞いてみたいという方は、このまま聞いてください。

If you're studying Japanese, and if you initially want to listen to only Japanese text, please continue to listen.

両方^{りょうほう}を交互^{こうご}に聞きたいという方は、8分7秒^{ぶん びょう}まで早送り^{はやおく}をしてくださるか、チャプターからお選び^{えら}びください。日本文^{にほんぶん}が先、そして英文^{えいぶん}があとに続きます^{つづ}。

If you want to listen to Japanese and English texts back-to-back, you can fast-forward the episode to 8 minutes and 7 seconds or choose the section from the chapter. Japanese text will be read first, followed by English text.

英語^{えいご}を勉強^{べんきょう}されていて、まずは英文^{えいぶん}だけを聞いてみたいという方は、20分45秒^{ふん びょう}まで早送り^{はやおく}をしてくださるか、チャプターからお選び^{えら}びください。

If you're studying English, and if you initially want to listen to only English text, please skip to 20 minutes and 45 seconds or choose it from the chapter.

両方^{りょうほう}を交互^{こうご}に聞きたいという方は、24分20秒^{ふん びょう}まで早送り^{はやおく}をしてくださるか、チャプターからお選び^{えら}びください。英文^{えいぶん}が先、そして日本文^{にほんぶん}があとに続きます^{つづ}。

If you want to listen to English and Japanese texts back-to-back, you can skip to 24 minutes and 20 seconds or choose it from the chapter. English text will be read first, followed by Japanese text.

(02:23 & again 08:07) このエピソードが、記念^{きねん}する第一回^{だいいっかい}となります。題^{だい}して「新しい^{あたらし}始まり^{はじ}。」

This is our very first episode, titled, “A New Beginning.”

私はホストのあかりです。英語^{えいご}の文^{ぶん}を朗読^{ろうどく}してくださるのは、私の友人^{とも}であるアリスさんです。

Akari is your host, and I am her friend, Alice.

私はハワイのマウイ島^{とうく}で暮^くらしながら、日々^{ひびかん}感じたこと、想^{おも}ったことを英語^{えいご}と日本語で綴^{つづ}ってきました。

Akari has been keeping a personal journal for years that captures her thoughts and feelings about her daily life on Maui, Hawaii.

このポッドキャストでは、それらの書き物^{かきもの}を英語と日本語の両方^{りょうほう}で読みあげます。英語を学^{まな}んでいる方にも、日本語を学^{まな}んでいる方にとっても、リスニングの力を伸ばす助けになるかと思^{おも}います。誰^{だれ}かの日記^{にっき}を聞^きくようなものと思^{おも}っていただければ、分^わかりやすいかなと思^{おも}います。

In this podcast, the journal will be read in both Japanese and English, so if you want to improve your listening skills in either language, this podcast will provide a rich source of learning material. It's like listening to someone's diary.

それぞれのエピソードの最後^{さいご}には出てきた単語^{たんご}や慣用語^{かんようご}の説明^{せつめい}もあります。

At the end of each episode, we will explain a couple of vocabulary words and idioms from the episode.

ウェブサイトでは原文^{げんぶん}が日本語と英語の両方^{りょうほう}で読めるようになっています。URLはAkariTranslations.comです。Translationsは複数形^{ふくすうけい}となっており、最後^{さいご}にsが付^ついております。もしくはこのポッドキャストのプロフィールのリンクをクリックしてください。

You can visit AkariTranslations.com, and you will see both English and Japanese transcripts. Again, that's A-K-A-R-I Translations dot com, or please click the link in the profile of this podcast.

(04:04 & again 10:55) それでは、第一回^{だいいっかい}のエピソードの始まり^{はじ}です。

Now, let's get into the first episode.

私は2006年にブログ^{はじ}を始めました。若い世代^{わか せだい}の方は信じられないかもしれませんが、その頃^{ころ}はまだツイッターも、Facebookも、Instagramもない時代^{じだい}でした。

I started my blog back in 2006.

For the younger generation, it might be hard to believe, but there was no Twitter, Facebook, Instagram...

日本の家族や海外の友人とは、主に Email を使って近況報告をしていました。その頃、「どこか、写真を上げられて文章を書けるようなプラットフォームがあったらいいのになあ。家族や友人が好きなときにそこに行ってもらったら、私の近況が分かるというようなものがあればいいのになあ・・・。」とおもっていました。

To stay in touch with my family and friends overseas, I relied on email. I used to think, "Wouldn't it be nice if there were a platform where I could post photos and write, and my friends and family can go there to see what I'm up to whenever they want?"

(05:08 & again 12:26) そんな矢先にブログというものが存在することを知り、早速始めたのでした。

Then I learned that there was this thing called a blog! So, I started one.

そして2014年にブログを中断しました。止めようと思って止めたのではないのですが、単純に時間を取れなくなってしまったからです。

Then in 2014, I stopped, not because I wanted to. I simply could not carve out time.

というのも2014年にある大きな決断をしました。それまではフルタイムの小学校教員として働いていましたが、その仕事を辞めました。つまり安定した収入もなくなりました。その時のことについてはまた別の機会にお話したいと思います。

You see, in 2014, I made a big decision to leave my full-time teaching position - a secure income source. I will talk about that another time. Then I started building my own business.

(05:59 & again 13:45) 過去七年間は、自分のビジネスを起こし育てることで手が一杯でした。脇目も振らず（というか振れず）、無我夢中でやってきたという感じですか。そんな「赤ちゃん」であった私のビジネスも、有り難いことに、先輩方や、友人や、一人一人のお客様のおかげで成長を遂げて参りました。そしてそんな赤ちゃんであっ

たビジネスは保育園ほいくえんか幼稚園ようちえんに行けるところまで来たという感じです。なので、園えんに行っている間あいだは自分のことができるのです！

For the past seven years, I've put my head down and I've hustled. Thanks to every mentor, friend, customer, and client, my business has been growing. Now, it's like the "baby" heading off to preschool. I finally have a little more time to myself!

しかし、まだまだ成長せいちょう真っ只中ただなか。このポッドキャスト以外いがいにも、新しいことはじを始めようとしているところですが、ここに来てやっと水面下すいめんかから顔かおを出だして息いきをつけるようになりました。

Although my business is still growing, and I have an exciting new project coming up besides starting this podcast, I finally seem to be able to pop my head out of the water and breathe.

なのでまずはブログを再開さいかいし、そしてポッドキャストを始めるはじことにしました。

So, I decided to resume my blog and start a podcast.

(07:10 & again 15:30) どうぞこれからよろしくお願ねがいいたします。そしてこのポッドキャストが皆みなさまの英語と日本語のリスニングの力を伸ばすのに役立つことを願ねがっています。次のエピソードは、二週間後にしゅうかんごに放送ほうそういたします。今のところは、一ヶ月いっかげつに二回の更新こうしんペースでやっていこうと思っています。

I look forward to sharing more episodes, and hopefully, this episode will help you improve your listening skills. The next episode will be available in two weeks. For now, we are planning to share two podcasts a month.

次のエピソードまでの間あいだ、このポッドキャストを何度か聞きいてみてください。聞き込むことによって、リスニングの力が伸びていきます。また、スピーキングの力も伸ばしたいという方は是非ぜひ、私たちと一緒いっしょに読んでみてください。テキストはウェブサイトにあります。

Until the next one, please listen to this one several times. The more you listen, the better your listening skills will be. Also, please try reading the texts with us. This will improve your speaking skills. Again, the transcripts are available at AkariTranslations.com.

(17:03)

こんかい
今回の日本語レッスン：

ろうどく
朗読する

さいしよの漢字の訓読みは「ほがらか」、「あきらか」、「たからか」で、音読みは「ろう」です。部首に月があるのがわかりますか。月が出ている夜のように明るいという意味があります。また、心が曇っておらず明るいという意味（いみ）もあります。そういう人をほがらかな人といいます。またこの漢字には、声がすきとおりに、聞きやすいという意味もあります。「朗読する」には聞く人にとって分かりやすく読むという意味があります。

(18:00)

The first kanji's kun-yomi is “hogaraka,” “akiraka,” and “takaraka,” and its on-yomi is “roh.” Can you see the moon radical? It means bright like the moon-lit night. “Hogaraka” is a na-adjective and can be used to describe someone merry and jovial. Also, this kanji means a clear voice that is easy to listen to, so ろうどくする means to read something clearly for the listeners.

(18:46)

わきめふ
脇目も振らず

脇は、腕の付け根の下のことです。振るには「to swing/to shake」という意味があります。つまり、横（side）に目を振らずに、あることに集中するという意味です。つまり英語では「without swinging your focus left or right, give your whole attention to one thing」という意味です。また、脇にはメインに対してのサイドという意味もあります。主役が main character であれば、脇役は supporting character ということです。

わき is under your arms or armpit. If you want to say, “I hold a bag under my arm,” you could say, “かばんを脇（わき）にかかえる。” ふる is a 5-dan verb and means to swing or to shake. So, わきめもふらず means not to let your eyes go side to side and focus on one thing. Also, waki means secondary, so if you want to say, “supporting character,” you can say “わきやく.”

(20:13) ご質問しつもんやコメントなどございましたら、サイトのコンタクトフォームにてご記入きにゅうください。それではまた次回じかいお会いできますことを楽しみにしています。

Please feel free to let me know if you have any questions or comments through the contact form at AkariTranslations.com. See you next time!

Today's English Vocabulary/Idioms (in case you're interested in hearing/reading the Japanese section)

(33:20)

- “read aloud”

Aloud is an adverb. This means you read texts in an audible way so that others can hear what you're reading. Like what I'm doing right now.

Read aloud の aloud は助動詞じょどうしです。なので、read という動詞どうしのお飾りかざをしています。その動詞どうしがどういう状態じょうたいで行われているのか説明せつめいしてくれる言葉ことばを助動詞じょどうしと言います。漢字通りかんじとお、助けてたすくれているのですね。読むという行為こういが静かしずに行われているのではなく、aloud という周りまわりにいる人に聞こえる形かたちで行われているということです。つまり、読み上げられている、朗読ろうどくされているという意味です。aloud に似た loud という言葉がありますが、こちらは形容詞けいようしです。「うるさい」という意味いみですね。形容詞けいようしですので、動詞どうしをお飾りかざすることはできません。ですので、「We read loud」とは言いません。loud の最後さいごに ly を付けて loudly にすると助動詞じょどうしになりますので、動詞どうしをお飾りかざすることができます。しかし「We read loudly」はうるさく読むという意味いみになり、耳障りみみさわという意味いみが加わり、「朗読ろうどくする」の「We read aloud」とは、意味いみが違ちがってきます。

(35:35)

- “pop one's head out of the water”

This is a metaphor or a figure of speech. Imagine swimming underwater.

Eventually, you need to pop your head out to breathe, right? This expression is used describe when you come out of a deep concentration. You pop your head out! Similarly, "keeping one's head above water" means to stay afloat – not literally afloat in water, but in life – it's often used to describe staying out

of financial debt.

これは比喩^{ひゆ}の一つです。水面下^{すいめんか}をしばらく^{およ}泳いでいると、やがて息継ぎ^{いきつぎ}のために頭^{あたま}をもしくは顔^{かお}を出しますよね。その様子^{ようす}を言っています。pop out には出^でる・出^だすという意味^{いみ}があります。しばらく無我夢中^{むがむちゆう}で何かに没頭^{ぼつとう}していて、ふと顔を上げる^{あがる}ときなどに使えます。意識^{いしき}が水面下^{すいめんか}から水面^{すいめん}に上がってきたというイメージです。また、keep one's head above water の直訳^{ちよくやく}は、「水面上^{すいめんじょう}に顔^{かお}を出^だしている」となるわけですが、借金^{しゃっきん}など大変^{たいへん}な状況^{じょうたい}に溺れ^{おぼ}れずになんとかやり過^すぎしている状態^{じょうたい}を表^{あらわ}すのに使われます。